

平成23年度 当初予算は

景気対策・まちづくりに積極姿勢

一般会計予算に対する討論

反対 民主市政の試金石、同和行政に相変わらずの予算計上!

田母神節子議員

親身な優しさを持った町政運営と3つの重点施策に反対するものではないが、長い間、町民の声にはならない声に同和問題がある。国では数年前に終結の方向性を示したものの、県・当町ともに解決する姿勢が見えない。それどころか、571万円もの活動団体への補助金を出しておきながら、事業計画や決算報告を求めてもプライバシーを理由に書面で報告されることがない。三ヶ山問題も町がもっと主導権を持って行うべきである。

また、「かんぼの宿日帰り入浴券補助」は、打ち切られたが、続けてほしいと多くの声が上がっている。以上の理由により、反対討論とする。

賛成 数多くの新規事業、経済効果に期待

稲山良文議員

企業収益の回復により地方税収入が一定程度増加する一方、社会保障費の自然増や公債費等により、依然として大幅な財源不足が見込まれる中での平成23年度一般会計予算は緊縮型で編成された。限られた中で経費の見直しや効率化、事業の厳選等に取り組みられた姿勢が表れており、5つのテーマごとに町民の意見を集約する、数多くの新規事業が計上されている。

施策実現のため、地方交付税等の活用により100億に迫る額の確保は評価されるべきで、経済効果に期待を寄せるところである。厳しい財政状況下でも、住民ニーズに的確に対応できるまちづくりに努めることを強く要望する。

① 寄居に満足して住めるまちづくり

② 親身になって応援・協力

③ ひかり輝く、観光・ブランドタウンの実現

3つの最重点施策のもと、町民生活の安定と福祉向上のために…

ピックアップ!
こんなことに使います

農産物加工施設
設計業務委託



こども医療費無料化の拡大

高齢者福祉タクシー事業



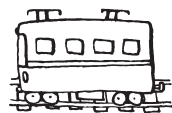
町民自主研修費補助事業

ホンダクラシックカーパレード事業

魅力 安心
協働 活力
快適

明神川改修事業

男衾駅構内トイレ整備補助金



寄居PA 美里・深谷スマートICアクセス道路整備測量委託

住宅リフォーム補助制度



JR用土駅舎設計業務委託

町道227号線 (仮称) 寄居・小川地区道路整備

町が使うお金

その他

道路工事等に
7億7,400万円

子どもたちの教育などのために
8億9,900万円

借金の返済に
11億1,800万円

計画推進の経費等
11億4,200万円

町の衛生のために
11億8,000万円

福祉の充実のために
37億
6,500万円

町に入るお金

その他

積立基金からの繰入金
3億9,000万円

借りるお金
6億6,300万円

国県からの支出金
17億8,900万円

国からの交付金
15億3,000万円

みなさんからの税金
41億
7,900万円

前年度比3.2%減の
99億2300万円

予算決
一般会計

18日間の会期で開かれた3月定例会では、一般会計をはじめとした6会計の平成23年度当初予算を中心に、24件の議案と2件の請願を審議・審査しました。また、一般質問には7名が登壇し、町政を質しました。